

第4回甲府市中心市街地活性化協議会議事録

1. 開催日時 平成19年10月11日(木) 午後2時～午後3時
2. 開催場所 甲府商工会議所4階401会議室
3. 出席者 16名(本人出席16名、別添名簿参照)
4. 事務局出席 甲府商工会議所 地域振興部 部長 北井武国
 " " 課長 越石 寛
甲府市中心市街地活性化協議会事務局 野澤 崇

5. 議事内容等

開会の後、丸茂会長より、「本日は、第4回目の協議会の開催にあたり、立ち上げの際お世話になりました中小企業基盤整備機構の鈴木先生にも再度お越しいただき全国各地のまちづくりの状況についてお話を頂く予定となっている。また、甲府市が主体となっている基本計画策定委員会も順調に進んでいるので、後ほど首藤副市長と市原委員長に進捗状況をお話いただく予定である。本日は、4つほどの議題を協議するので、委員各位のご協力をお願いしたい。」旨のあいさつをした。

また、中小企業基盤整備機構の鈴木サポートマネージャーより、「4月の立ち上げ以来となるが、甲府のまちづくりの状況は、行政と協議会(民間)が一体となって順調に進んでいると認識している。私共もペルメ桜町の事業についてもお手伝いをしており、機構の幹部の方には、甲府はモデル的な地域として報告しているので、是非今後もがんばってほしい。」旨のあいさつをした。

続いて、丸茂会長に議長に就任いただき、次の議事について、事務局等に説明を求め、それぞれの内容について意見を聞いた。

1) まちづくりを取り巻く最近の状況について

鈴木サポートマネージャーより、別添(資料1)に基づいて、全国の協議会の立ち上げ状況や国の補助金の予算措置や変更点などの説明があった。特に、当協議会の運営については、今後会費の徴収が課題となるとの指摘があった。また、国の戦略的補助金が、アーケードの整備等の際、平成20年度は解体費も対象となるような方向で検討されているとの説明もあった。

2) 甲府市中心市街地活性化基本計画策定の状況について

まず、須藤副市長より、別添(資料2)に基づいて、エリアが旧計画の110haから5ha追加され、115haで決定したと説明があった。続いて、市原策定委員長より、市の策定委員会が、3部会(都市計画、交通、商業)に分かれて検討してきた経過と10月30日の委員会ではほぼまとめて、市長宛提言したい意向であると説明があった。特に、都市計画部会では「居住」、交通部会では「駐車場」の事業が具体化出来なかったのが残念だったこと。また、商業部会は、商店主からの積極的な事業意見がもっと欲しかったことと、「駐車場」事業は、協議会の駐車場ワーキングの提案に期待しているとの説明があった。

3) 中心市街地活性化基本計画提案事業について

事務局より、別添（資料3）に基づいて、Ⅰ商業関係ソフト事業、Ⅱ交通・駐車場関係事業、Ⅲ商業関係ハード事業の3つに分けて説明した。各委員からは、次のような意見・質問が出されたが、最終的には、全事業承認された。なお、提案事業については、10月中に、丸茂会長より甲府市長宛要望することを説明した。

高野委員：共通駐車券システムについては、最近各駐車場が機械化されているので、それに対応するとなるとコストがかかるのではないかと。

谷口委員：今回提案した活性化事業を行う際、まちづくり会社のような組織の方が補助金などを利用しやすいのか。

事務局：補助金の受けられる組織にするためには、最低甲府市の出資が3%必要になる。

丹沢委員：最近甲府の中心市街地に入ってくる道路の整備などが少しずつ進んでいるが、中心に入るところで工事が止まっているところもあるので、出来るだけ早く完成させていただきたい。

首藤委員：中心に近づくほど住宅地が増えてくるので難しいところが多い。提案事業の中で、一店逸品事業など商業者が行う事業が重要と考えているが、商店主の皆様のやる気度をお聞かせ下さい。

河西委員：過去に、同じような事業を実施して、過去に失敗している経験があるので、少し弱気な部分はある。

樋口委員：朝日町では、昨年甲府市の支援を受けて、既に一店逸品事業を実施している。今後も積極的に行っていきたい。

雨宮委員：今回レトボンの事業に関連して、大学コンソーシアムが実施する中心市街地での大学のサテライト教室事業を提案しているが、甲府の計画の特色を出す意味でも是非実現させて欲しい。

森澤委員：夢のある事業ということから、将来的にはレトボンを2階建てバスにするようなことも検討してほしい。

4) ペルメ桜町・コリド桜町に提案した事業（案）について

事務局より、別添（資料4）に基づいて、提案した内容説明した。ペルメ桜町は、取得した土地を核として、駐車場を中心として再開発の提案。コリド桜町は、老朽化したアーケードの撤去に伴う改修の提案。なお、両町ともまだ、全体のコンセンサスが得られていない段階のため、資料の取り扱いには、注意して欲しい旨説明した。

これを受けて、長坂委員から、「ペルメ桜町の事業は中央商店街としてポイントになるので、積極的に協力・推進して行きたい。」旨意見が出された。

議長は、各委員並びに事務局に対してその他の案件について、意見等を求めたところ、特になく、議事を終了した。

第4回甲府市中心市街地活性化協議会 出席状況

役職名	委員名	所属団体・役職名	10/11
会長	丸茂紀彦	甲府商工会議所 副会頭	○
副会長	長坂善雄	甲府商店街連盟 会長	○

委員	首藤 祐司	甲府市 副市長	○
〃	渡辺 恭史	甲府商工会議所 専務理事	○
〃	高野 洋志雄	甲府中央まちづくり(株) 専務取締役	○
〃	河西 眞一	甲府中央商店街新生協議会 会長	○
〃	樋口 幹男	朝日通り商店街(協)	○
〃	谷口 俊郎	甲府市大型店協議会 会長	○
〃	宇佐美 太郎	紅梅地区再開発組合 理事長	○
〃	浅川 健一	春日地区自治会連合会 会長	×
〃	清水 明	〃 副会長	○
〃	有井 昇	(株)山梨中央銀行 執行役員 営業本部 公務部長	×
〃	雨宮 正英	山梨交通(株) 常務取締役	○
〃	牛奥 久代	甲府市女性団体連絡協議会 会長	○
〃	森澤 昌子	子育て支援団体「ハッピーキッズ」代表	○
〃	市原 実	山梨県立大学 国際政策学部 総合政策学科 教授	○
〃	丹沢 良治	NPO法人 街づくり文化フォーラム 理事長	○
オブザーバー	深沢 博昭	山梨県 商業振興金融課 課長	○
〃	跡部 位	甲府警察署 交通課 課長	×

○=出席、×欠席、代=代理出席